

「持続可能な物流の実現に向けた検討会」資料

ラストワンマイル配送における取り組みについて



2023年1月17日

CBcloud株式会社

会社名 CBcloud株式会社

英文社名 CBcloud Co., Ltd.

所在地 東京都千代田区神田練堀町300
住友不動産秋葉原駅前ビル16階

代表 松本 隆一

設立 2013年10月

社員数 164名(業務委託・アルバイト／派遣除く)(2022年11月1日時点)

主要株主



代表取締役 CEO

松本 隆一

- 1988年沖縄生まれ
- 2007年航空保安大学校入学
(国土交通省入省)
- 2009年航空保安大学校卒業後、
羽田空港にて航空管制官として勤務
- 2013年に国土交通省を退省し、
義父と共に創業
- 同年他界した義父の運送業を継ぎ、CBcloudを設立



Our Mission

世の中の眠る力に革新を

CBcloudが社会の中で果たすべき役割、それは「頑張っている人が正当に評価される社会」を創ることです。

その人・モノ・コトが持つ本当の価値を見出し、それが見出されない構造的な負を我々が解決していくことで、頑張りが報われる持続的な社会づくりに貢献します。

Our Vision

「届けてくれる」にもっと価値を。

物流クライシスと叫ばれるように、物流業界における構造的な課題や人事不足はまさに社会課題となっています。CBcloudが持つ物流×ITのノウハウで、ドライバーの社会的地位や届けることの価値を向上させていくことで、新たな担い手を増やし、「持続的な物流」を実現していきます。



配送プラットフォーム

「PickGo(ピックゴー)」



荷主

直接繋ぐ

配送パートナー

24時間 / 365日



依頼



配送



配車時間
最短**56**秒

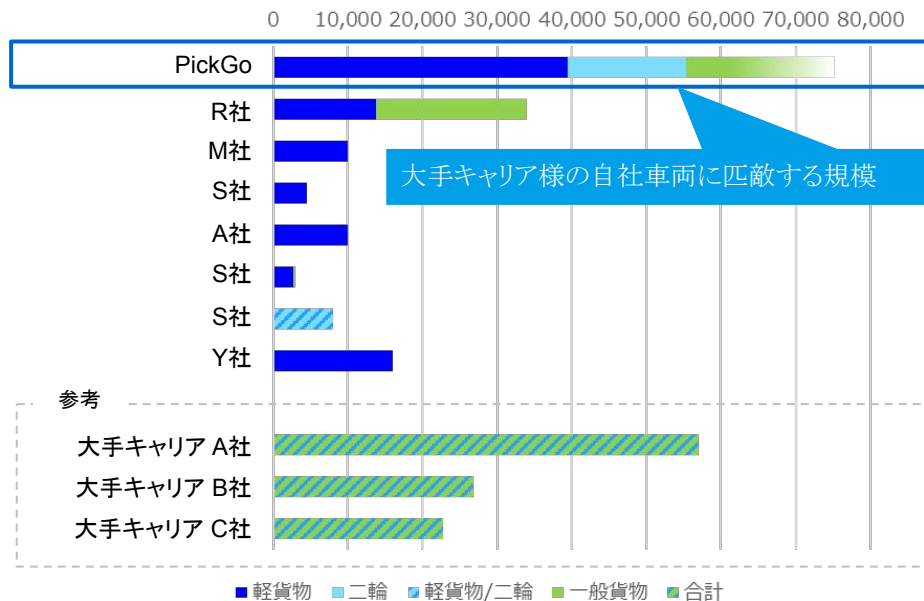
配車率
99.2%

一般貨物
1,900社以上

軽貨物
40,000台以上

二輪車
20,000台以上

物流プラットフォーム別登録台数比較(台)



国内軽貨物ドライバーの4人に1人が

PickGoパートナー



荷物量の日々の変動にも柔軟・迅速に対応が可能

パートナー(ドライバー)ファースト

徹底した
パートナー・ファースト

荷主⇄パートナーを
直接つなぐ



独自の評価制度

配送品質

運行数



スキル

様々な案件の
運行経験

物流現場の知見
+ 開発・ITの知見

運送実務経験



エンジニア



▶ 多種多様な仕事の提供
適切な報酬

▶ 努力が次の仕事に
繋がる仕組みづくり

▶ 「現場で使われる」プロダクトを開発

※距離・時間・地域・配送内容など多様な案件を提供することで、
専業・副業問わず効率的かつ持続的な働き方が可能。

運行品質を担保する独自の評価制度

ドライバー間の **健全な競争環境を醸成** し、**自律的な配送品質向上** を促進

PickGo 評価制度

独自のアルゴリズムでドライバーを**多面的に評価**

- 実績のデータ化 : 配送品質(定時運行・サービスレベル・規則順守)、スキル、運行数、様々な案件での運行経験
- 評価の反映 : 「評価ポイント」や「達成バッジ」による可視化
- メリットの還元 : 評価の結果獲得できる「ランク」や「チケット」を用いたエントリー機会の優遇や、PickGo上での特典提供

PickGo 罰則規定

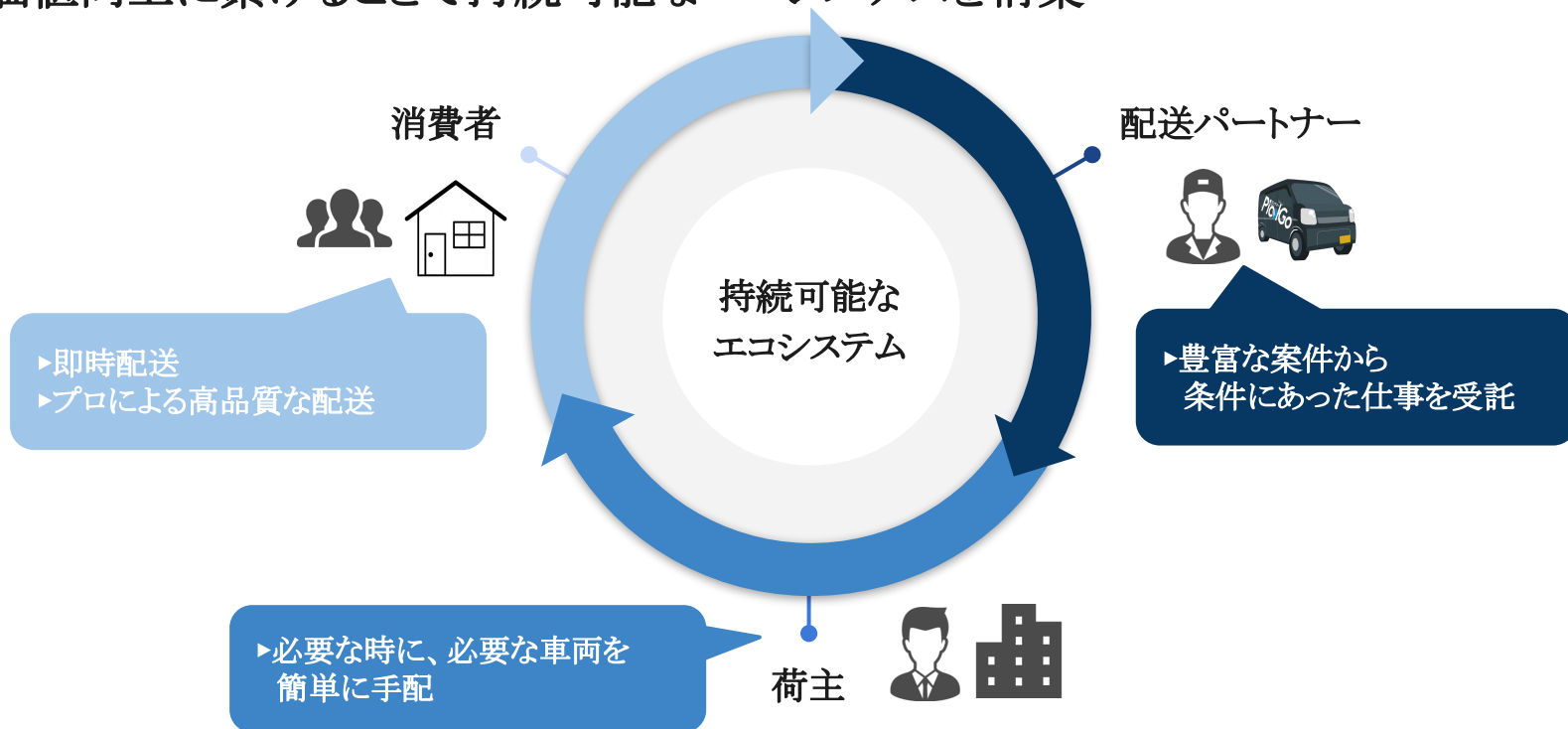
- 90項目の罰則規定を設定、項目に応じて一定期間運行停止や強制退会処分を課す(個人事業主にとって死活問題)
- 運行停止処分解除の為には、規程の運行停止日数経過に加えて、報告書の提出が必須

罰則規定例(抜粋)

- | | |
|--------------------------------------|-----------------|
| <input type="checkbox"/> 遅延・未接客 | 3~30日間の運行停止処分 |
| <input type="checkbox"/> 積み残し・サイン未取得 | 3~14日間の運行停止処分 |
| <input type="checkbox"/> マニュアル未読・不履行 | 7~14日間の運行停止処分 |
| <input type="checkbox"/> 違反・事故・トラブル | 1日以上運行停止~即時退会処分 |



配送パートナーと荷主 双方の生産性・売上を高め、
価値向上に繋げることで持続可能なエコシステムを構築



ラストワンマイル配送を担う
個人事業主軽貨物ドライバー現状と
稼働を支える取り組みについて

■個人事業主ドライバーの現状 ※自社調べ

① 経験が浅い

軽貨物ドライバー歴は
3年未満の新人が60%、3年で入れ替わる

② 低賃金

平均35万円/月

③ 重労働

半数以上が週6日以上稼働

④ 安価な中古車が主流

中古車が**65%** 平均価格58万円

⑤ 過走行

平均4,000km/月

I. 故障・事故が多い

年間故障/事故発生率は約10%、
代車使えず、収入ストップ

II. 修理が高くつく

修理費は軽貨物が一般貨物の倍
(節約のため、GS/自前修理)

III. ダウンタイムが長い

4割強の修理が所用2日以上
(収入減に繋がるなど致命的)

- ▶故障修理によって稼働停止を余儀なくされ、**売上機会の損失が発生**
- ▶稼働を止めないために、代車の提供を求める声が多い

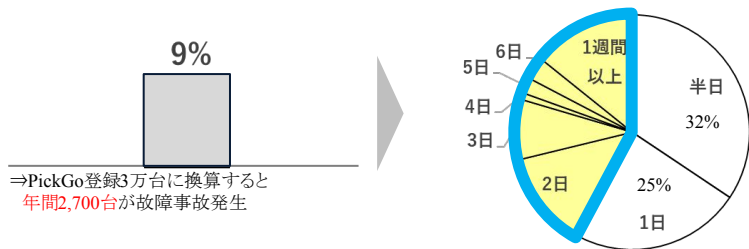
■ PickGoパートナー1,197名へのアンケート

[1年あたりの故障事故発生率]

100人に9名が事故故障発生

[修理による稼働停止日数]

4割強が2日以上稼働停止



■ PickGoパートナーへのインタビューコメント抜粋

稼働に影響が出ているケース



Oさん

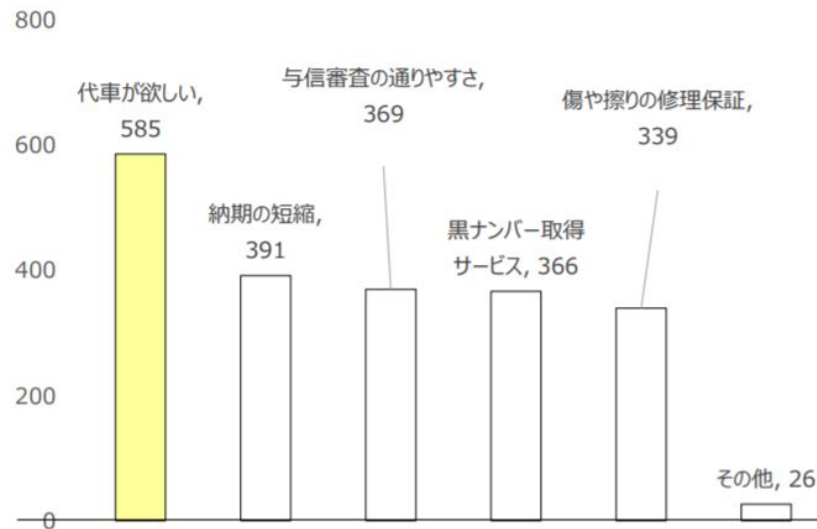
オルタネーターの故障で
運行中にエンジン停止
当日/翌日以降の運行をキャンセル

⇒日当たり2万円程度の売上機会損失

■ PickGoパートナー1,197名へのアンケート

Qあったらいいなと思うサービスはありますか？※複数選択式

半数以上が事故・故障・点検時の代車提供を望む



個人事業主軽貨物ドライバーの稼働を支えるためのプログラム

- ▶車の使い方に合わせて選べるメンテナンスメニューを開発、提供【○】
- ▶事故／故障時の安心安全を担保する保険商品を開発、提供【○】
- ▶代車の共同使用に向けた環境整備【△】



配送プラットフォームの運用だけでなく、
軽貨物ドライバー1人ひとりの稼働を支える仕組み作り

個人事業主軽貨物ドライバー < 故障・点検時 > の課題

現状の制度	配送プラットフォームを利用し運行するドライバーや事業者が発生する課題
<p>1.点呼 対面にて運転者の健康状態を確認</p>	<p>請け負う配送地域が異なるため、営業所からの距離は都度変化 宿泊を伴う遠隔地での業務が発生</p>
<p>2.車両返却 本部の管理する営業所(2km圏内)に返却</p>	<p>請け負う配送地域が異なるため、営業所からの距離は都度変化 宿泊を伴う遠隔地での業務が発生</p>
<p>3.代車使用 同本部の仕事のみ受託が可能</p>	<p>個人事業主の軽貨物ドライバーは、複数の事業所の案件を運行する為、受託する仕事が増少</p>



環境整備への検討(案)

- ▶ドライバー同士での車の貸し借り
- ▶団体が保有している車の利用
- ▶共同で車を使用するなど。

